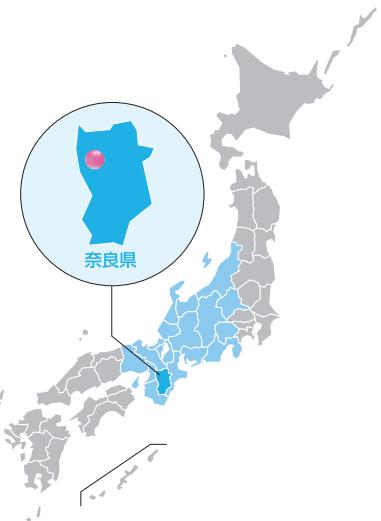


⑦ 水の文化の原点となる飛鳥地区を整備したい

飛鳥川と周辺の歴史的景観 保全活動を通じたまちづくり

団体名 景観ボランティア明日香

主な活動地域 奈良県 明日香村を流れる飛鳥川と
その周辺地区



目的

日本誕生の地、奈良県明日香村の歴史的景観を保全するため、国際作業キャンプ・日帰り作業などの景観修復作業を実施し飛鳥川沿いの6集落、計14ヶ所の景観を修復してきた。この活動を通じ、ボランティア団体・明日香村地域振興公社・地元集落の3者による「協働作業方式」を定着化させ、地元集落が自発的にメンテナンス作業を行う仕組みづくりと地域おこしに貢献する。

実施内容

来年は活動を開始して10年目となる。今年度は、明日香村の中心で飛鳥寺がある飛鳥地区で活動を実施する。飛鳥地区は、わが国初の水時計があった水落遺跡や、噴水装置を仕込んだ石像の発掘箇所、池を中心とした風景式庭園の遺跡などがあり、日本の「水の文化の原点」とも言える場所である。現在は荒廃した竹林の丘が広がり、景観阻害要因にもなっていることから、国際作業キャンプでこれを伐採し、肥料用にチップ化して活用する他、竹林を取り巻く水路の整備も実施する。作業は運営委員である技術集団(建築士・大工・造園技師・土木工事・森林管理の専門家ら10数人)が実地指導を行うので、素人の参加者でもかなり高度な作業がこなせ、達成感も大きいと期待している。



選考委員のひとこと

会長の「この活動は、ゴールのないマラソンのようなもの」という言葉が印象に残った。活動を未来に引き継ぐ仕組み作りに尽力しており、地域にもしっかりと受け入れられている。現地を世界遺産に登録する夢がかなうか、注目したい。

TOTO 中国支社 Iさん記



★日帰り活動(河岸清掃 他)

2010年11月

★日帰り活動(せせらぎ整備 他)

2011年 2月

★国際作業キャンプ

2011年 7月



道路沿いまで竹林が迫っている現地を視察した



かつて都を流れ、多くの歌にも詠まれた飛鳥川

亀形石造物。水に関する史跡があちこちに点在する地域だ